

(1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
- イ 応募団体の業務における 釜利谷地区センター指定管理業務の位置づけ
- ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

当協会は、金沢区内の区民利用施設の運営管理業務を行うために設立したNPO法人です。金沢区内全ての地区連合町内会及び関係分野の方々を社員として設立されたNPO法人で、地域や団体と連携して次の業務を推進しています。

- ◆ 地区センターなどの施設を地域住民の活動及び交流の場として、ご利用いただく業務は、当協会の中核的な業務と位置づけています。
- ◆ 利用者懇談会やセンター委員会などを通じて、利用者のニーズに応えた施設の円滑な運営管理を行い、満足度の高いサービスを提供しています。
- ◆ 地域交流の拠点施設として、地域団体や自主的なサークルの活動を支援し、地域コミュニティの醸成から「活力とふれあいのあるまちづくり」を推進しています。

イ 応募団体の業務における 釜利谷地区センター指定管理業務の位置づけ

大規模開発による住民の流入があるものの、区内平均を上回る高齢化が進行している地域で、住民相互間や世代間の「連結の環」としての役割を果たす、不可欠な施設として位置づけられています。

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

区民利用施設の管理運営に十分な実績と高い評価を受けています

- ◆ 指定管理6施設、管理受託施設7施設の管理運営を行っており、平成26年度の実績では、全施設合計で約77万人の方々のご利用をいただいております。
- ◆ 市民意識調査(平成25年度)では、当協会の管理施設の満足度はトップランクの評価です。(市平均15.5%、金沢区24.3%)。
- ◆ 指定管理施設について、指定管理者第三者評価を受けましたが、「管理運営」「サービス提供」「地域交流」など、全ての評価項目に高い評価を受けております。
- ◆ 区民利用施設の一元的な管理運営によって、無駄を省いた効率的な運営と公益的使命に基づくサービスの向上と均質化を目指しています。

番号	現在管理運営している主な施設	所在市区名	業務開始年月	業務区分
1	金沢地区センター	横浜市金沢区	平成7年4月	指定管理業務施設
2	釜利谷地区センター	横浜市金沢区	平成7年4月	指定管理業務施設
3	能見台地区センター	横浜市金沢区	平成13年9月	指定管理業務施設
4	柳町コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成14年4月	指定管理業務施設
5	六浦スポーツ会館	横浜市金沢区	平成7年4月	指定管理業務施設
6	並木コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成24年9月	指定管理業務施設
7	六浦南コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成7年4月	管理業務受託施設
8	小田コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成7年4月	管理業務受託施設
9	富岡コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成7年4月	管理業務受託施設
10	大道コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成7年4月	管理業務受託施設
11	釜利谷西コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成9年4月	管理業務受託施設
12	八景コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成13年4月	管理業務受託施設
13	並木北コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成14年4月	管理業務受託施設

(注) 「業務開始年月」は、金沢区区民利用施設協会からの業務開始で記載しました。

(2) 釜利谷地区センター管理運営業務の基本方針について

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

イ 地域特性、地域ニーズ

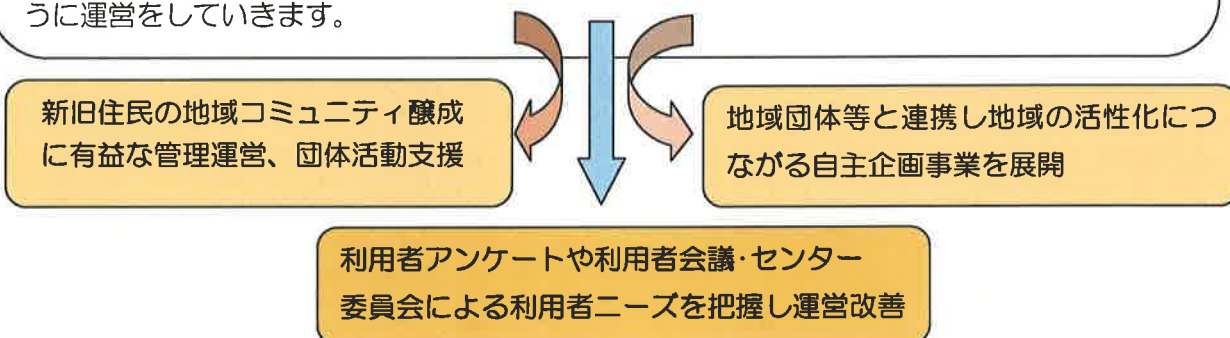
ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

平成27年度の区政方針は、「金沢の魅力」、「子育て」、「健康」、「防災」などを皆さまと共に進め、誰もが「つながり」を実感できる、安全で安心して住み続けられる、魅力あふれるまちを目指しています。そこで、釜利谷地区センターは横浜市地区センター条例の目的に沿った運営を基本に、**地域住民の自主的な活動や相互交流の促進**のために施設を提供し、地区センターが、誰もが「つながり」を実感し、実践できる場としてご利用できるよう、運営します。

イ 地域特性、地域ニーズ

金沢は、歴史と文化のまちとして、緑と海に囲まれ自然に恵まれたまちとして発展してまいりました。釜利谷地区は区の西側に位置する丘陵地でしたが、大規模開発による新たな住民も多く、一方、笹下釜利谷道路周辺の古くからの住民もあり、地域には多様な意識と価値観を持った方々が居住しています。また、ここ10年間は多少の人口減はあるものの高齢者世帯の増加が顕著な一方で、若年層（生産年齢人口）は減少し、区内平均を上回る高齢化の進捗が認められます。そこで、**地区センターが地域住民相互ないし世代間の連結環**となれるように運営をしていきます。



ウ 公の施設としての管理

設置目的である「住民の福祉の増進」のための「公の施設」として、管理・運営は公平適正におこないます。

- ◇ 利用者から高い評価をいただいているこれまでの管理・運営実績を活かし、利用者の立場にたって公平かつ適正なサービスを提供します。
- ◇ 利用上のルールやマナーを周知徹底、的確に行うことで信頼を得てまいります。
- ◇ 利用要綱に基づき、高水準のサービスを維持・運営し、他の利用者への公平性を保ちつつ、弾力的に利用者に対応します。
- ◇ 職員研修等により、公正な利用、適正な業務運営等について職員のスキルアップを図る。
- ◇ 当協会の管理運営について、「第三者評価」ではすべての項目において高評価を受けております。これまでの実績を活かし、公平かつ適正な運営を行います。

(3) 組織体制

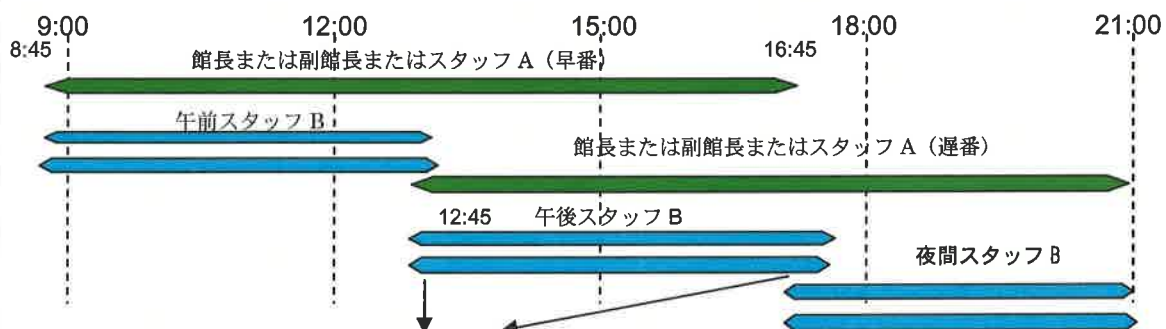
ア 管理運営に必要な組織、人員体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

〈適材適所でムダを省いた人員体制による管理運営です〉

職 種		人数	雇 用	業 務 内 容 等
館 長		1	常 勤	運営管理の総括責任者
副 館 長		1		館長の補助、庶務・経理・事業等の責任者
ス タ フ	A	事務	非 常 勤	館長・副館長の補助、庶務・経理等の補助
	B	午前		利用の受付、図書の貸出・返納整理、施設の維持管理・整理、自主事業等の実施補助、用具・器具の貸出
		午後		
		夜間		

常時 3 人でも円滑な会館運営が実現できます



職員・スタッフ間の情報の共有を図るため、業務日誌を備え活用するとともに、クロスする 15 分の時間帯に引継ぎの確認を確実にを行います。

地域の施設として情熱がある人を採用します

- ① 公の施設管理であることから、館長は地域活動や地域行政などに精通し、住民対応やマネジメント能力のある人を選考。副館長は地域活動への情熱を重視。
- ② 運営スタッフについては、地域への関心、地域活動経験などを考慮して採用し、スキルアップ研修により「地区センターの顔」になれるよう育成します。
- ③ 徒歩・自転車通勤を基本とし、災害時・緊急時に参集できるようにします。
- ④ 公募は、金沢区内の自治会町内会への回覧、館内ポスター掲示等で周知を図り、近隣地域から職務経験や地域での活動経験等を考慮して採用しています。
- ⑤ 緊急時の対応策として過去に勤務したスタッフをアルバイト登録しています。

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制と研修計画

イ 個人情報保護等の体制と研修計画

個人情報を「漏らさない」「持ち出さない」体制を構築

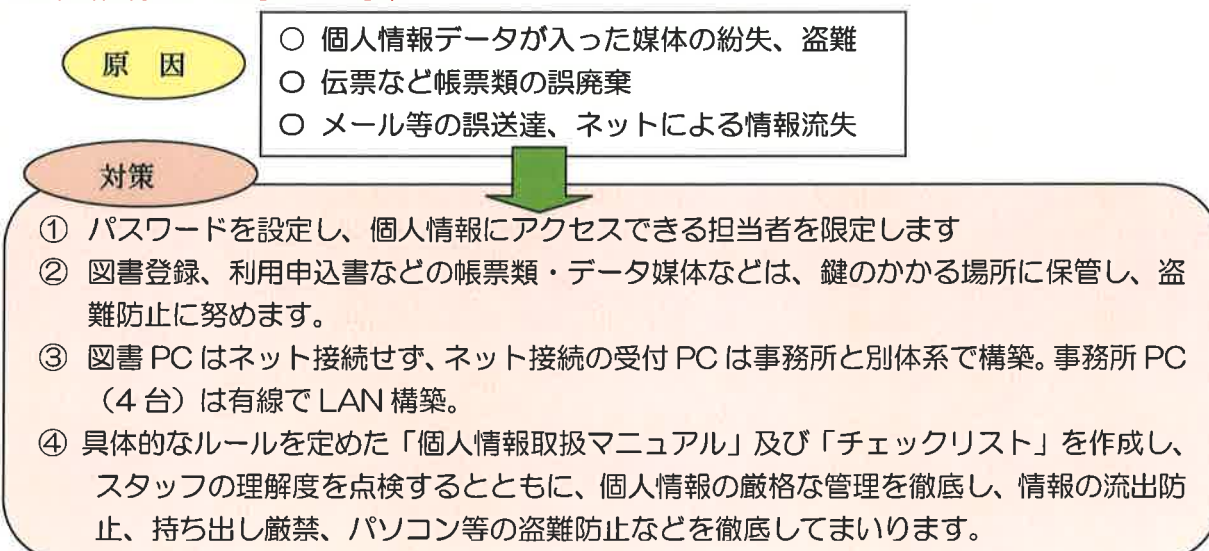
(1) 基本的な姿勢

指定管理者運用ガイドライン（平成 27 年 4 月）にあるとおり、当協会は「個人情報の保護に関する法律」、「横浜市個人情報の保護に関する条例」及び、指定管理業務仕様書の「個人情報取扱特記事項」を遵守し、個人情報を適正に取り扱います。

(2) 責任体制

- ① 館長を責任者とする個人情報保護体制を確立し、当協会が定めた「個人情報取扱要綱」をスタッフ全員に周知徹底し、関連法令とともに遵守いたします。
- ② 各種申込書、申請書等への記載事項は必要最小限にとどめ、二次利用は一切行なわないこととします。また、収集した個人情報は収集目的以外に使用しないことを申請書に明示します。
- ③ 必要がなくなった個人情報は、その段階で情報を廃棄いたします。
- ④ 取得した個人情報は、法令または公的機関から正当な要求がある場合、または、本人の同意がある場合以外は第三者に開示しません。
- ⑤ 館内に個人情報取扱方針と責任者を掲示し利用者に周知しています。

(3) 情報漏えいの原因と対策



(4) 綿密な研修計画

- ① 業務研修、接遇研修、人権研修、個人情報取扱研修その他必要な研修を行います。
- ② 内部による日常的な研修のほか、外部（市・区）の研修会への参加を行います。

新人研修	新規採用時に 1 回	新規採用者
人権研修	1 回/年と事例検討	全職員・スタッフ
接遇研修	1 回/年と事例検討	全職員・スタッフ
個人情報研修	1 回/年と事例検討	全職員・スタッフ
救命救急研修	毎年 1 回実施	全職員・スタッフ

(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

ウ 緊急時の体制と対応計画

消防関係法規その他の法令を遵守し、防災計画の策定、防災訓練の実施、防犯講習の受講などを通じ、スタッフ全員が防犯・防災意識を高め、地域の方々が安心して利用できる環境を整えます。

- ① 館長を防火・防災・防犯の管理者とし、防災計画や災害対応マニュアル、事故防止対応マニュアル等を策定、発生時の具体的行動を全員ミーティングで繰り返し行い、スタッフ全員が意識を共有します。
- ② 消防署の指導によるAED訓練の際に避難指導を毎年受け、防災力の向上に努めます。特に、当館は低層の構造であり、周囲が公道に面しているため、館内から敷地外への避難をスタッフに徹底している。**(避難路掲示)**
- ③ 大規模な地震、風水害、その他の災害の発生に備え、災害対策の補完施設として貢献できるように金沢区の災害対策を支援いたします。**帰宅困難者避難場所**の指定はありませんが、必要最小限の飲料水、応急トイレ、非常灯、毛布などを順次配置していきます。
- ④ 風水害情報や不審者情報は、迅速かつ正確に利用者に対し、館内放送または直接に、随時提供します。
- ⑤ 館内に設置したAEDを使用した心肺蘇生訓練を毎年、全スタッフ参加で実施しています。その際、避難誘導の指示も受けています。
- ⑥ 館内で発生した**ヒヤリ・ハット**事例や、他の地区センターで発生した事故情報(市館長会)等を参考に、職員間で事故の状況を再検証し、施設における防止対策に活かします。
- ⑦ 防犯・防災のため、随時、館内を巡回します。また、利用者の貴重品管理や体調管理への気配りを含め、積極的な「あいさつ」「声かけ」を行います。

事故、災害が発生した場合の対応

- ① マニュアルに基づき、館長以下の「役割分担表」「緊急連絡表」は、館内に掲示し、緊急時の対応に努めます。
- ② 災害発生時の通報文を警報受信機に常時掲示し、災害の発生に備えています。
- ③ 協会事務局、区役所、消防署、警察署、医療機関等との連携を確保します。

(4) 施設の運営計画

ア 設置理念を実現する運営内容

イ 利用促進策

ア 設置理念を実現する運営内容

地区センターは、住民の自主的活動と交流の促進を目的として設置された「公の施設」です。主役は利用者です。住民が繰り返し集うことで、地域コミュニティが育まれるものです。このため、利用者が「また利用したい」と思ってもらえるような運営を行います。

- ① 明るく清潔で、親しみやすく利用しやすい雰囲気地区センターとします。
- ② 地域の特性やニーズに対応した様々な交流の場や自主企画事業により、「子供たちには日常体験できない楽しい時間」を、「高齢者の皆様には心身とも健康増進に役立つ有意義な時間」を、「子育て中の母親には友達作りの機会」を提供します。
- ③ 幼児・児童から高齢者まで地域の方々の「憩いの場、ふれあいの場」づくりを支援します。
- ④ サークル活動や自主事業から発展（自立）したグループの支援を行います。

イ 利用促進策

<釜利谷地区センターの利用状況推移>

年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
利用者数	109,437 人	111,194 人	111,847 人	124,463 人
稼働率	54.8 %	56.7 %	57.0 %	56.2 %

利用促進策

- ① 「利用者ニーズに応じた施設運営の改善」に向けて、利用者（個人・団体）やセンター委員会、区役所等と改善策を協議していきます。

申込方法見直し、利用時間枠の細分化（夜間枠の時間圧縮）、予約回数の見直し、団体利用時間の個人への開放、受付での高齢者へのインターネットサービス、身障者駐車場の予約制度、部屋利用種目制限の緩和 など

- ② 連合町内会の協力を得て自治会町内会（班単位）へ「センターだより」の毎月回覧と、周辺近隣店舗、郵便局掲示板、ミニコミ誌活用による自主事業案内
- ③ 既存サークル活動の支援（自主事業企画）、新規サークルの活動支援（広報、優先）
- ④ 新規利用者の開拓のため、広報よこはま(区版)への掲載、ホームページを活用した講座や自主事業等の広報の充実

(4) 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について(※地区センターのみ該当)

ウ 利用料金の設定について

◇ 釜利谷地区センター利用料金

施設名	利用料金 (3時間)	日曜・祭日の 最終コマ (2時間)	* 1時間料金
小会議室	510円	340円	170円
中会議室	1,020	680	340
中小両室	1,530	1,020	510
工芸室(カカ機器配備)	750	500	250
和室	540	360	180
和室 ① ②	1,080	720	360
料理室(2時間単位)	680	—	340
体育室・全面	1,800	—	600
体育室・1/3	600	—	200
2階 会議室	450	300	150
舞台	300	200	100

* 利用料金は、3時間利用の場合。ただし、料理室は2時間の利用料金です。

* 利用当日においては、利用可能な場合は1時間単位でご利用できます。

(前日17時、祝日は16時以降受付し便宜を図ります)

柔軟な利用態勢により各室の稼働率、利用者の利便性(当日の変更)に配慮しています。

◇ 上記利用料金に設定した理由

釜利谷地区センターの利用料金は、横浜市が利用料金制度を導入した際の、横浜市が示した基準単価を採用し、利用料金を設定しております。

各施設 の単価	会議室・和室・工芸室	4.6円 / m ² / 時間
	料理室	5.3円 / m ² / 時間
	体育室	1.2円 / m ² / 時間

現在、上記の基準単価を基準に、適正な金額にて施設を管理・運営しておりますので、引き続きこの料金体系で管理・運営を行ってまいります。

◇ 利用促進に向けた利用料金・優先予約の検討

利用の拡大を図るため、条例の定める額の範囲内での利用料金の見直しに向けて利用者の意見を参考に検討し、区役所と協議を進めます。

- ・ 部屋の稼働動向を踏まえた魅力ある部屋別料金(ニーズ対応費による配備機器充実)
- ・ 新規サークル、地域団体活動支援のための優先利用と年間優先予定の掲示
- ・ 支援協会の優先利用・減免基準に基づき利用者に配慮した運用

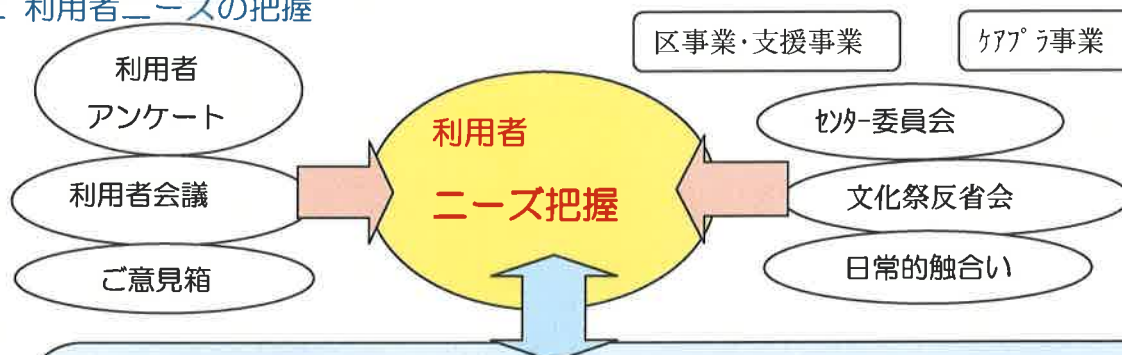
(4) 施設の運営計画

エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

オ 利用者サービス向上の取組

カ ニーズ対応費の使途について(※地区センターのみ該当)

エ 利用者ニーズの把握



- ①日常的な取り組みとしては、利用申込や利用後の「利用報告書」提出など、利用者が窓口に来館した際を捉え、フェース to フェースで積極的にご意見を伺っています。
- ②いただいたご意見や提案、苦情については、スタッフ全員で討議して共通認識を持ち、その対応結果は施設内に掲示するとともに、利用者会議にて説明しています。
- ③地域ニーズや利用者ニーズへの対応は、関係機関との調整や費用対効果などを十分に検討し、自主事業や施設の運営に反映してまいります。

オ 利用者満足度の高いサービス提供

- スタッフ一人ひとりが「地区センターの顔」であることを自覚したうえで、ミーティングやマナー研修を行い、あいさつや利用者への対応技術を学びます。(「金沢まごころ運動」の実践)
- 皆さまからいただいたご意見やご要望を真摯に受け止め、サービスの向上に努めます。
- 利用者サービス、施設管理のソフト、ハード両面の利便性・快適性を向上させることを第一責務とし日々研鑽に努めてまいります。

カ 「ニーズ対応費」は、利用者の利便性や快適性向上に充当

- 物品の購入というハード面のみならず「こども餅つき大会」や「春の文化祭」などソフト(事業)面にも留意し、地域活性化や利用者団体支援という視点で活用します。
- 要望の費用対効果を分析し、優先順位の高いものから公平に行い、個人・団体利用者の満足度アップにつなげます。

(4) 施設の運営計画

キ 本市重要施策に対する取組

キ 本市重要施策に対する取組

①情報公開

「金沢区民協働支援協会の保有する情報公開に関する規程」により、開示申出については個人情報等非開示以外の情報は原則開示します。

情報公開の例

利用者会議・センター委員会議事録等の公開（館内・HP）

優先利用・減免利用を含め、6か月先までの施設予約状況公開（館内掲示）

利用者アンケートや苦情への具体的対応状況を公開（館内・HP）

②人権尊重・・・「横浜市人権施策基本指針」

身障者等駐車場電話予約システム

スタッフの情報共有による「特定の利用者へのサークル活動参加支援」

③環境・資源活用への配慮

環境団体広報・活動協力

環境団体活動情報や会員募集案内配布に館内に掲示。家庭の食用廃油から石鹸を作り販売。

環境団体の活動拠点

二級河川宮川の環境浄化長年取り組んでいる、地区センター登録の環境サークルへの支援（用具保管・回収ごみの一時保管、水道水提供など）と、啓発活動や会員募集にも協力

宮川上流の「ホタル生息情報（数・案内地図等）、種類（図）の掲示」

省電力（管球撤去）、市「節電・省エネ対策基本方針」の広報と実践（グリーン・カーテン）

④子育て支援

子育て団体の優先利用と料金減免

子育て応援の「自主事業企画の展開（ワパ・クリター）」と母親の仲間づくりの場の提供
学童保育団体利用への配慮、安全・安心の「子ども達の居場所」（こども110番）

⑤災害に強い街づくり

区の災害対策本部立ち上げ前の「地域住民の不安解消（一時避難）と住民への情報提供」

市区防災計画を踏まえ「帰宅困難者避難施設」に準じた体制整備と責務の遂行

館内の自販機設置業者との連携による保管飲料の緊急時使用

災害時対応を常に意識した、最低限の水缶、簡易トイレ、毛布、ストーブ等の配置

⑥女性・シニアの活躍・活動支援

・子ども関連自主事業への地域ボランティアの活用

・高齢者のスマホ活用支援の自主事業による日常生活力アップ支援

・地区センター元（シニア）スタッフの登録制度による自主事業参加と緊急時応援体制

(5) 自主事業計画

(5) 地域活動への参加を支援して住民同士の地域交流を進めます

自主事業は、地域活動に参加するための機会を設け、地域コミュニティグループの形成につながるよう支援・コーディネートするものです。自主事業の企画・立案にあたっては、地域の特性や利用者の要望を的確に捉え、幼児から高齢者まで幅広く参加できるように工夫し、実績を上げています。

ア 実績と新たな視点から、「内容の濃いさまざまな自主事業」を展開

() 内は平成 21 年度、赤字は 27 年度実績

	講 座	回 数	参 加 者 (人)
自 主 事 業	(31) 50	(120) 225	(3,980) 8,172
うち幼児・児童等を対象	(9) 17	(21) 72	(919) 2,390

- ・世代間交流できる講座・イベント、子育て支援の企画、健康づくり講座、生きがいづくりのカラオケ講座等など、地域ニーズや利用者要望を踏まえた魅力ある自主事業を展開し、更なる参加者数の増加を目指します。
- ・参加者から好評な自主事業についても、「参加者アンケート」を行い内容を逐次改善しながら継続して開催します。
- ・「稼働率の低い祝祭日の時間帯での企画」や「部屋別の利用内容・稼働率」などを参考に利用者ニーズを把握し、利用率の向上につながる事業を展開します。
- ・高齢化によるサークル会員減を補う支援的な自主事業企画も随時実施します。

イ 地域の方々と一体となった「地域交流型自主事業」を展開

釜利谷周辺の地域の方々と協働で、地区センターが主体となり、長年開催し地域に根差した自主事業を、今後も創意工夫しながら続けていきます。

地域交流型自主事業

親睦卓球大会や春の文化祭（17 年連続）、こども餅つき大会（20 年連続）、地区連合町内会の一大行事である敬老芸能大会

「街の先生」や地域貢献に意欲のある指導者の皆さんには、住民との交流機会を積極的に提供し新たな「場」の創造に努めます。地場野菜などの頒布や、地域の文化サークルや個人の作品展示なども、交流型事業の中で極力展開していきます。



事業への参加をきっかけに、地域への愛着と活動を支援

(6) 施設の維持管理計画

保守管理・修繕計画

- ・館内内装の定期清掃、施設内外の損傷状況、エレベーター、自動扉、消防設備、電気・空調設備及び給排水衛生設備などの保守点検は、それぞれ専門業者に委託し、安全で安心な施設環境を維持します。
- ・建物、設備、備品などの日常的な保守管理は、スタッフが効率よく確認できるよう「設備点検表(水道、ガス測定)」「巡回チェック表(施錠、電源)」を用い行います。
- ・特に、設備更新時期を迎え基幹設備については、市による法定点検、「施設管理者点検」などで確認された重要な項目について、中長期的観点から NPO, 担当部局と協議し安全確保に努めます。(実績 空調設備更新、高圧電気設備、屋根の大規模補修完了)
- ・不具合が発見または指摘された場合は、早急に修繕等の対策を講じます。

清掃計画

- ・利用者のごみは持ち帰りとし、利用後は利用申込書の「清掃チェック欄」にて清掃確認。
- ・利用者がお互いに気持ちよくご利用いただくため館内・敷地内は禁煙とします。
- ・日常の清掃は、清掃会社職員とスタッフが作業チェック表等を使用し行います。
- ・毎日の清掃では対応できない清掃(エアコン、換気扇など)は、専門業者に委託して清掃を行います。
- ・年2回の害虫駆除を実施します。

外構植栽等の管理計画

- ・環境保全と緑化に努めます。(金沢区区政運営方針…環境未来都市を標榜)
- ・敷地内の植栽については、適切な時期に委託による剪定作業等を行い、前面道路の安全確保、隣接居住者の良好な環境保全に努め、周辺環境に調和するよう管理します。
- ・年1回の剪定以外は、スタッフが随時実施し、季節の植栽も行います。

保安・警備等の計画

- ・利用者の安全を第一優先に、館長を責任者とする体制を取り、緊急時に迅速な対応ができるような体制を整備します。(災害対応マニュアル、事故・事故対応マニュアル)
- ・夜間警備および休館時警備は、専門業者に委託して機械警備を行います。
- ・館内外を安全に保つため、適宜、館内及び館外周辺の見回りを適宜行います。

効率化、合理化への取り組み

- ・設備や備品の小破修繕などは、スタッフや地元職人に依頼して行います。
- ・専門業者に委託する業務については、過去の実績等に捉われることなく、競争原理を採用した公平かつ効率的な業者選定を行います。
- ・共用スペースにLED照明を順次導入し経費節減と照度アップを図っていきます。

(7) 収支計画(収入計画)

ア 収入計画の考え方について

イ 増収策について(※地区センターのみ該当)

ア 収入計画の考え方について

〈利益は公益事業のために使います〉

特定非営利活動法人 金沢区区民協働支援協会は、その利益(剰余金)は全て公益事業のために使うことが義務付けられている団体です。

収支計画を綿密に検討するとともに、業務の進捗・収支バランスなどの管理により、利益を生み出し、健全な協会運営を行います。

〈当協会で行う公益事業〉

○市民利用施設の管理運営 ○地域交流事業 ○講座開催事業

安定した収入(指定管理料、利用料金収入、自主事業収入及び雑収入)を得る努力をします。

① 稼働率のアップにより利用料金収入の増大を図ります。

(平成28年度の収入は過年度平均利用料収入の2%アップを目指します。)

利用料金収入 4,200千円

② 地域ニーズを踏まえた自主事業を積極的に推進します。

自主事業収入 2,008千円

③ 印刷費、自動販売機の単価の見直しにより収入の増大を図ります。

印刷費収入500千円、自動販売機収入 700千円

イ 増収策について

① 利用者サービスの向上と増収を図るため**利用時間枠の見直し**をします。

② 部屋の**利用用途**を柔軟に工夫し、利用者層を拡大します。

③ 自主事業の企画・実施にあたっては、原価(材料費、講師謝金、人件費)に合った参加費を設定し、**事業採算性**がとれることを原則とします。

④ カラオケ設備の通信費は、**実費相当額**を受益者に負担いただくよう検討します。

⑤ フロアマット、HPのバナー、地区センターだより等への**広告掲載**を募集します。

(7) 収支計画(支出計画)
ウ 支出計画の考え方について

ウ 支出計画の考え方について

利用者へのサービス水準を低下させることなく、費用対効果を常に考慮し、事務・業務の合理化・効率化等による経費の削減に取り組んでまいります。

〈経費節減の取り組み〉

① 管理費の削減

- ◆機械、設備等の保守点検や清掃業務など、専門業者に委託する業務については、入札制度など競争原理を採用した公平かつ廉価な業者の選定を行っています。
- ◆複数の施設の業務を一括かつ複数年契約で委託することにより保守費用の節減を図ります。
- ◆白熱灯から長寿命蛍光灯・LED化、消費電力や熱源の高い機器台数の制御により、ピーク時の契約電力を抑え、電気料金を節減しています。

② 修繕費の圧縮

- ◆備品や設備の小破修繕、植栽の剪定など、スタッフができることはできるだけ自前で行います。また、スタッフの採用に際しても、このような技能を持った地域の方々を採用するよう努めます。
- ◆外構植栽の雑草取りや剪定に、地域のボランティアによる作業協力を求めます。

③ 利用者に備品の適正利用や節水・節電をお願いし、呼びかけを掲示します。

④ スタッフ会議で経費の節減・効率化案を出し合い、適宜実行に移します。

⑤ 管理する全施設の会議で経費削減の取り組み事例を共有しています。

横浜市釜利谷地区センター自主事業計画書

(様式3)

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
1 みんなの健康体操 (年24回実施分)	一般	268,800	-67,200	336,000	268,800		
	50人						
	400円						
2 せっけん作り (6回実施分)	一般	30,000	27,000	3,000	18,000	12,000	
	10人						
	200円						
3 おもちゃ病院 (年間12回実施)	一般	0	0	0	0		
	180人						
4 骨盤体操で からだを整えよう①	一般	30,000	-30,000	60,000	30,000		
	50人						
	3000円						
5 ルーシーダットン① (タイ式ヨガ)	一般	30,000	-30,000	60,000	30,000		
	50人						
	3000円						
6 プロが教える カラオケ講座①	一般	65,000	-70,000	135,000	54,000	6,000	5,000
	50人						
	3000円						
7 初めて習うフラダンス	一般	0	-30,000	30,000	0		
	15人						
	3000円						
8 はじめてのスマホ講座 ①から④回 (年4回実施)	一般	0	-18,000	18,000	0		
	60人						
	300円						
9 0歳児とママの体操① (1コース6回実施)	4カ月から1歳未満	18,000	-18,000	36,000	18,000		
	15組						
	3600円						
10 1歳児とママの体操① (1コース6回実施)	1歳児と保護者	18,000	-18,000	36,000	18,000		
	15組						
	3600円						
11 街歩き①小網代	一般	13,000	3,000	10,000	10,000	1,000	2,000
	30人						
	500円						
12 気楽に茶の湯①	小学生以上	20,000	0	20,000	20,000		
	10人						
	4000円						
13 プロが教える カラオケ講座②	一般	65,000	-70,000	135,000	54,000	6,000	5,000
	50人						
	3000円						
14 いざという時困らない 相続と遺言講座(8月)	一般	0	-2,000	2,000	0		
	20人						
	100円						
15 プロが教える カラオケ講座③	一般	65,000	-70,000	135,000	54,000	6,000	5,000
	50人						
	3000円						

横浜市釜利谷地区センター自主事業計画書

(様式3)

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
16 0歳児とママの体操② (1コース6回実施)	4カ月から1歳未満	18,000	-18,000	36,000	18,000		
	15組						
	3600円						
17 1歳児とママの体操② (1コース6回実施)	1歳児と保護者	18,000	-18,000	36,000	18,000		
	15組						
	3600円						
18 骨盤体操で からだを整えよう②	一般	30,000	-30,000	60,000	30,000		
	50人						
	3000円						
19 ルーシーダットン② (タイ式ヨガ)	一般	30,000	-30,000	60,000	30,000		
	50人						
	3000円						
20 気楽に茶の湯②	小学生以上	20,000	0	20,000	20,000		
	10人						
	4000円						
21 プロが教える カラオケ講座④	一般	65,000	-70,000	135,000	54,000	6,000	5,000
	50人						
	3000円						
22 冬のパン作り	一般	46,000	4,000	42,000	15,000	30,000	1,000
	16人						
	3500円						
23 プロが教える ガーデニング お正月寄せ植え	一般	42,000	0	42,000	0	40,000	2,000
	16人						
	3000円						
24 カラオケ大会 (カラオケ講座④に 含)	一般	5,000	5,000	0	5,000	0	0
	50人						
25 プロが教える カラオケ講座⑤	一般	65,000	-70,000	135,000	54,000	6,000	5,000
	50人						
	3000円						
26 街歩き②	一般	13,000	3,000	10,000	10,000	1,000	2,000
	30人						
	500円						
27 フラダンスに チャレンジ (4回)	一般	0	-10,000	10,000	0		
	10人						
	2000円						
28 詩吟で健康	一般	0	-5,000	5,000	0		
	12人						
	1000円						
29 飲茶料理	一般	25,000	5,000	20,000	10,000	14,000	1,000
	16人						
	2000円						
30 子ども餅つき大会 (12月) (ニズ対応費)	一般	0	0	0	0	0	0

横浜市釜利谷地区センター自主事業計画書

(様式3)

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
31 親睦卓球大会 (実行委員会)	一般	40,000	0	40,000	0	36,000	4,000
	80人						
	500円						
32 春の文化祭 (ニーズ対応費)	一般	0	0	0	0	0	0
33 おひざの上のお話会	幼児とその保護者	41,000	41,000	0	36,000	0	5,000
	30人						
	0						
34 親子で親しむ 絵本とえいご① 未就園児	未就園児	43,000	13,000	30,000	30,000	10,000	3,000
	20組						
	3000円						
35 えいごを劇で楽しもう ① 幼稚園児	幼稚園児	46,000	10,000	36,000	30,000	12,000	4,000
	20人						
	3600円						
36 七夕飾りを飾ろう	幼児・小学生	4,000	4,000	0	3,000	1,000	0
	50人						
	0						
37 夏休みこどもパン	小学生	49,000	19,000	30,000	30,000	16,000	3,000
	32人						
	1000円						
38 夏休み！こども工作 空気でポン銃	小学生	10,000	4,000	6,000	0	6,000	4,000
	20人						
	300円						
39 D I Yこども工作教室	小学生	6,000	0	6,000	0		6,000
	20人						
	300円						
40 ちびっこ夏休み！ (5日間実施)	小学生	19,000	19,000	0	14,000	0	5,000
	50人						
	0						
41 マリーンシャトルと 大黒ふ頭見学会 (横浜港振興協会共催)	小学生(保護者付)一般	0	0	0	0		
	50人						
	0						
42 親子で親しむ 絵本とえいご② 未就園児 (7回)	未就園児	50,000	15,000	35,000	35,000	12,000	3,000
	20組						
	3500円						
43 えいごを劇で楽しもう ② 幼稚園児 (8回)	幼稚園児	58,000	10,000	48,000	40,000	14,000	4,000
	20人						
	4800円						
44 みんなで飾ろう クリスマスツリー	幼児・小学生	6,000	6,000	0	3,000	3,000	0
	50人						
	0						
45 クリスマスのパン作り	小学生	47,000	17,000	30,000	30,000	15,000	2,000
	32人						
	1000円						

横浜市釜利谷地区センター自主事業計画書

(様式3)

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
46 親子で親しむ 絵本とえいご③ 未就園児	未就園児	43,000	13,000	30,000	30,000	10,000	3,000
	20組						
	3000円						
47 えいごを劇で楽しもう ③ 幼稚園児	幼稚園児	46,000	10,000	36,000	30,000	12,000	4,000
	20人						
	3600円						
48 親子でパンダ饅作り	小学生以上	12,000	2,400	9,600	5,000	7,000	
	8組						
	1200円						
49 3, 4歳児の リトミック (6回)		35,000	-10,000	45,000	30,000	5,000	0
	15人						
	3000円						
合 計		1,554,800	-453,800	2,008,600	1,184,800	287,000	83,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市釜利谷地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
1 みんなの健康体操	金沢スポーツクラブの協力を得て、コンディショニングトレーニングと楽しく体を動かすレクダンスで健康体力づくり。高齢者の転倒による骨折予防を図る。	毎月第2・4金曜日 24回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
2 せっけん作り	家庭の食用廃油から無公害の「プリン石鹼」と固形石鹼を作る。通年、地区センター受付に配置し希望者には原価程度(70円、50円)で販売している。長年に渡り環境を意識して実施しており、継続的に購入している利用者が多い。	毎月第3火曜日 6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
3 おもちゃ病院	ボランティアのおもちゃドクターが壊れたおもちゃの修理を通じて、子供たちにももの大切さを伝えます。修理の光景を見てもらうためロビーにて実施し、利用者にはアピールしている。	毎月第4木曜日 12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
4 骨盤体操でからだを整えよう①	話題の骨盤体操で体の歪みを整えます。無理のないポーズで体をほぐします。中々運動する機会の少ない中高年の女性の「健康づくり」を応援します。	4月から5月実施 6回

横浜市釜利谷地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
5 ルーシー ダットン① (タイ式ヨガ)	深い呼吸と動作の連続で体の歪みを整えます。無理のないポーズで体をほぐします。中々運動する機会の少ない中高年の女性の「健康づくり」を応援します。継続希望の参加者については、膝の悪い方には「イスヨガ」を、それ以外の方には同名のサークルに勧誘。	4月から5月実施 6回
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
6 プロが教える カラオケ講座①	街の先生でプロ歌手でもある、阿部きみえさんによる本格的な歌唱指導。大きな声で歌うことによってストレス発散と健康維持、また歌を通じて仲間作りも目的としています。参加者は「センター祭り・春の文化祭」に向け有志によるサークルも編成、文化祭参加者とともに上達した歌唱力を披露しています。（毎回、最終回には履修した3曲を録音、横須賀のFM放送にて披露もしています。）	4月から5月で 実施 6回
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
7 初めて習う フラダンス	丁寧な指導で、きれいなフラダンスを目指しましょう。「健康づくり」に根強い人気のあるフラダンスを初心者向けに案内。運動の機会や健康づくりの一つの形として中高年の女性を対象に企画。継続希望の方には既存のサークル活動への参加を勧奨。	5月から8月で 実施 9回
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
8 はじめての スマホ講座 ①から④	高齢化が進む中で、将来の快適な生活維持のためには、スマホの活用は必至のスキルになると推測されます。そこで、スマートフォンの利用を始めた、または始めようと思っている方に、解りやすく指導して馴染んでもらう場をつくります。1コース2日間で実施。2日目はアプリの自由演習でスキルを着実に身に付けてもらい、日常の買い物、旅行などで使えるように練習します。	5月、7月、 9月、1月 各月2日間

横浜市釜利谷地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
9 0歳児とママの体操①	「赤ちゃん和妈妈の体操」では3B体操の道具（ボール、ベル、ベルター）を使って、遊びを取り入れながらお母さんの産後の肩こり、腰痛、イライラ等を軽くする運動を行う。 お母さんがベビーマッサージを赤ちゃんに行うことにより母性本能が深まり、愛情豊かに赤ちゃんに接することが出来るようになります。（母親同士の仲間づくりにも寄与）	5月から7月実施 6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
10 1歳児とママの体操①	「赤ちゃん和妈妈の体操」では3B体操の道具（ボール、ベル、ベルター）を使って、遊びを取り入れながらお母さんの産後の肩こり、腰痛、イライラ等を軽くする運動を行う。 お母さんがベビーマッサージを赤ちゃんに行うことにより母性本能が深まり、愛情豊かに赤ちゃんに接することが出来るようになります。（母親同士の仲間づくりにも寄与）	5月から7月実施 6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
11 街歩き①小網代	源流から海までの生態系が自然のまま残る関東唯一の森「小網代の森」を散策し三浦一族の終焉の地油壺（荒井浜海岸）にて「道寸祭り（笠懸）」を見学します。シティーガイド協会のスタッフの解説を聞きながらウォーキングを楽しんでもらう企画です。	5/29 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
12 気楽に茶の湯①	飾らない、気取らない、禅の原点に帰った茶風を持ち、戦国の世に生まれた武士の茶道を、小学生からお年寄りまで、気軽に楽しむ体験。正座が難しい方は、テーブルでの、お点前もできます。	6月 4回

横浜市釜利谷地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
13 プロが教える カラオケ講座②	街の先生でプロ歌手でもある、阿部きみえさんによる本格的な歌唱指導。 大きな声で歌うことによってストレス発散と健康維持、また歌を通じて仲間作りも目的としています。参加者は「センター祭り・春の文化祭」に向け有志によるサークルも編成、文化祭参加者とともに上達した歌唱力を披露しています。（毎回、最終回には履修した3曲を録音、横須賀のFM放送にて披露もしています。）	6月から7月実施 6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
14 いざという時困らない相続と遺言講座	高齢化が進む地域でもあり、相続改正状況などを踏まえた実務的な相続・遺言の講義。高齢に伴う認知能力の不安については、任意後見制度についても簡単に触れている。 また、個別相談希望者については、相談内容をあらかじめ把握し、司法書士、税理士がペアを組んで対応し、解決策を提示し効果を上げている。	8/6 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
15 プロが教える カラオケ講座③	街の先生でプロ歌手でもある、阿部きみえさんによる本格的な歌唱指導。 大きな声で歌うことによってストレス発散と健康維持、また歌を通じて仲間作りも目的としています。参加者は「センター祭り・春の文化祭」に向け有志によるサークルも編成、文化祭参加者とともに上達した歌唱力を披露しています。（毎回、最終回には履修した3曲を録音、横須賀のFM放送にて披露もしています。）	9月から10月実施 6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
16 0歳児とママの体操②	「赤ちゃん和妈妈の体操」では3B体操の道具（ボール、ベル、ベルター）を使って、遊びを取り入れながらお母さんの産後の肩こり、腰痛、イライラ等を軽くする運動を行う。 お母さんがベビーマッサージを赤ちゃんに行うことにより母性本能が深まり、愛情豊かに赤ちゃんに接することが出来るようになります。（母親同士の仲間づくりにも寄与）	9月から12月実施 6回

横浜市釜利谷地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
17 1歳児とママの体操②	「赤ちゃん和妈妈の体操」では3B体操の道具（ボール、ベル、ベルター）を使って、遊びを取り入れながらお母さんの産後の肩こり、腰痛、イライラ等を軽くする運動を行う。 お母さんがベビーマッサージを赤ちゃんに行うことにより母性本能が深まり、愛情豊かに赤ちゃんに接することが出来るようになります。（母親同士の仲間づくりにも寄与）	9月から12月実施 6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
18 骨盤体操でからだを整えよう②	話題の骨盤体操で体の歪みを整えます。無理のないポーズで体をほぐします。中々運動する機会の少ない中高年の女性の「健康づくり」を応援します。	10月から11月実施 6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
19 ルーシーダットン② (タイ式ヨガ)	深い呼吸と動作の連続で体の歪みを整えます。無理のないポーズで体をほぐします。中々運動する機会の少ない中高年の女性の「健康づくり」を応援します。 継続希望の参加者については、膝の悪い方には「イスヨガ」を、それ以外の方には同名のサークルに勧誘。	10月から11月実施 6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
20 気楽に茶の湯②	飾らない、気取らない、禅の原点に帰った茶風を持ち、戦国の世に生まれた武士の茶道を、小学生からお年寄りまで、気軽に楽しむ体験。正座が難しい方は、テーブルでの、お点前もできます。	10月から11月実施 4回

横浜市釜利谷地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
21 プロが教える カラオケ講座④	街の先生でプロ歌手でもある、阿部きみえさんによる本格的な歌唱指導。 大きな声で歌うことによってストレス発散と健康維持、また歌を通じて仲間作りも目的としています。参加者は「センター祭り・春の文化祭」に向け有志によるサークルも編成、文化祭参加者とともに上達した歌唱力を披露しています。（毎回、最終回には履修した3曲を録音、横須賀のFM放送にて披露もしています。）	11月から12月実施 6回
22 冬のパン作り	パンの作り方を基礎から学び手作りパンを作って美味しく食べる。『世界のパン』などその時々テーマを設定、料理を通じた仲間づくりや楽しい時間の創設を意識して企画しています。	12月・1月・2月 3回
23 プロが教える ガーデニング～ お正月寄せ植え	草花により親しんでいただき、生活に一層の潤いとゆとりを生み出すために、草花の育て方、寄せ植えの技術を地元のプロの園芸家から学ぶことを目的に実施。	12/19 1回
24 カラオケ大会	釜利谷地区センターで好評な「カラオケ講座」参加者同士の相互親睦と利用者還元、講師と参加者のふれあいを目的に、年1回開催。趣向を凝らした歌唱振り付けや日頃の練習成果をみんなで堪能してもらうために企画。年末の「地域のお楽しみ」として定着しつつあります。	12/20 1回

横浜市釜利谷地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
25 プロが教える カラオケ講座⑤	街の先生でプロ歌手でもある、阿部きみえさんによる本格的な歌唱指導。 大きな声で歌うことによってストレス発散と健康維持、また歌を通じて仲間作りも目的としています。参加者は「センター祭り・春の文化祭」に向け有志によるサークルも編成、文化祭参加者とともに上達した歌唱力を披露しています。（毎回、最終回には履修した3曲を録音、横須賀のFM放送にて披露もしています。）	1月から2月実施、 『春の文化祭』にも有志参加 6回
26 街歩き ②	釜利谷市民の森を起点に散策する。現地解散にて帰路は自由に楽しんでもらう。金沢シイガド協会の応援のもと、無理をせず安心してウォーキングを楽しんでもらい「健康づくり」を応援しています。	10月 1回
27 フラダンスに チャレンジ	「健康づくり」に根強い人気のあるフラダンスを初心者向けに案内。運動の機会や健康づくりの一つの形として中高年の女性を対象に企画。継続希望の方には既存のサークル活動への参加を勧奨。	11月 4回
28 詩吟で健康	腹式呼吸で心身ともに清々しくなります。年齢に関係なく、「文化的な健康づくり」として行っています。自主事業後には、既存のサークルへの参加や新規サークル創設で継続的な活動を支援しています。	10月～11月 4回

横浜市釜利谷地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
29 飲茶料理	講師の指導により、点心を作り、飲茶を楽しむ。作り方を基礎から学び美味しく食べる。数種類の点心を作り、料理を通じた仲間づくりや楽しい時間の創設を意識して企画しています。	10月 2回
30 子ども餅つき大会	「地域交流の場」として、地域の伝統芸能である釜利谷宿郷土芸能保存会の子どもたちによるお囃子と獅子舞、地域のバトンサークルの小学生による華麗な演技、臼と杵を使った本格的な餅つき体験と試食など、開館以来継続する子どもたちの冬の恒例行事です。参加費無料で利用料の利用者への還元事業で、スタッフの全員参加で利用者との触れ合いも兼ねています。ついた餅は廉価にて販売も行っています。	12/4 1回
31 親睦卓球大会	釜利谷地区センターの体育室を利用している卓球団体及び個人の健康と親睦、及び卓球技術の向上を図ることを目的として開催しています。普段接する機会の少ない卓球サークル利用者の相互の親睦、個人利用者とサークル触れ合いなど、和気あいの卓球トーナメントで開館以来長年に渡って開催されています。参加者の自習性が高く、実行委員会形式で実施。	12月上旬 1回
32 春の文化祭	利用者の日ごろのサークル活動成果を発表する文化祭。コーラス・歌唱・詩吟・読み聞かせ・手話ダンス・フラダンス、舞踊などの芸能の部。俳句・写真・絵画・水墨画・ちぎり絵・手工芸・絵手紙・書道・ペン習字・フラワーアレンジメントなどの展示の部。サークル活動の発表の場として、また、サークル相互の触れ合いの機会として楽しい時間を持ってもらうことを目標に、実行委員会形式で実施しています。	3/3・4・5 3回

横浜市釜利谷地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
33 おひざの上のお話会	幼児とその母親を対象に、幼児の感性を育み、こどもの健全育成を図るため、毎月継続的に無料で実施。幼児をもつ母親の仲間づくりにも有効な機会となっています。	毎月第1月曜日 12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
34 親子で親しむ絵本とえいご ① 未就園児	世界の名作絵本や歌を通して楽しく英語の第一歩を体験しましょう。集団生活の機会が少ない未就園児を対象に、英語を親子で、お友達と一緒に楽しみながら体験。英語という言葉に親子で触れて、子育ての一助にも。	5月から7月実施 6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
35 えいごを劇で楽しもう ① 幼稚園児	世界の名作絵本や歌を通して楽しく英語の第一歩を体験しましょう。柔軟な頭の子どもたちが、自然に英語のニュアンスを体得してもらうことを目指しています。	5月から7月実施 6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
36 七夕飾りを飾ろう	笹の葉に願い事を書いた短冊や七夕飾りをつけて伝統行事を楽しむ。 七夕飾りを作ったり、飾り付けをする。	6/25 1回

横浜市釜利谷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 金沢区協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
37 夏休み こどもパン	夏休みを利用して小学生がパンに挑戦します。講師の指導により、楽しくパン作りの基礎から教えてもらう。 手作りパン作りは子どもたちの貴重な体験にもなっています。	7/23 午前・午後の2回
38 夏休み! こども工作 空気でポン	おもちゃ病院のドクターによる恒例の小学生を対象とした工作教室。何を作るかはドクターが毎年工夫をして楽しんでいます。時には、工作の前に「理論」的な解説も行っています。	7/27 1回
39 D I Y こども工作教室	工作教室。日本D I Y協会のD I Y教室を利用。自由な発想、想像力を高めるために、何を作るかは自分で考え、木片の組み合わせや接合技術をD I Yアドバイザーが指導し、楽しんでいます。	8/10 1回
40 ちびっこ夏休み	遊ぶ機会や場所の少なくなった子供たちに、夏休みの1週間、体育室を開放。 地域のボランティアの手を借りて普段できないゲームやソフト・テニスなどのスポーツやゲームで楽しんでもらう。指導者は地区センタースタッフ、釜利谷地区在住のボランティア。近隣の学童保育3団体にも活用 の声掛けを行っている。	8/1、2、3、4、5の 5日間

横浜市釜利谷地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
41 マリンシャトルと大黒ふ頭	横浜振興協会の横浜港見学会のコースを利用。普段入ることのできない巨大な物流施設見学やその説明、マリンシャトル乗船などを通して、地域の皆さんに、夏休みの思い出として親子・家族で親しんでもらおうと企画しました。	7/31 1回
42 親子で親しむ絵本とえいご ② 未就園児	世界の名作絵本や歌を通して楽しく英語の第一歩を体験しましょう。集団生活の機会の少ない未就園児を対象に、英語を親子で、お友達と一緒に楽しみながら体験。英語という言葉に親子で触れて、子育ての一助にも。	9月から12月実施 7回
43 えいごを劇で楽しもう ② 幼稚園児	世界の名作絵本や歌を通して楽しく英語の第一歩を体験しましょう。柔軟な頭の子どもたちが、自然に英語のニュアンスを体得してもらうことを目指しています。	9月から12月実施 8回
44 みんなで飾ろうクリスマスツリー	幼児、小学生、その保護者等でクリスマスツリーに飾りつけをする。また飾りを講師の先生方に教えてもらって作る。地区センターの冬の季節のお楽しみです。	12/3 1回

横浜市釜利谷地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
45 クリスマスのパン作り	クリスマスツリーやスノーマンの形など先生にお任せしてクリスマスにふさわしいパンを作る。子どもが作ったパンがクリスマスのごちそうの1品になれば一層楽しいクリスマスを迎えられるのではないだろうか。	12/17 午前、午後の2回
46 親子で親しむ絵本とえいご ③ 未就園児	世界の名作絵本や歌を通して楽しく英語の第一歩を体験しましょう。集団生活の機会の少ない未就園児を対象に、英語を親子で、お友達と一緒に楽しみながら体験。英語という言葉に親子で触れて、子育ての一助にも。	1月から3月実施 6回
47 えいごを劇で楽しもう ③ 幼稚園児	世界の名作絵本や歌を通して楽しく英語の第一歩を体験しましょう。柔軟な頭の子どもたちが、自然に英語のニュアンスを体得してもらうことを目指しています。	1月から3月実施 6回
48 親子でパンダ饅頭作り	講師の指導により、親子でパンダ饅頭を作り、楽しい思い出をつくる	12月 1回

横浜市釜利谷地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
3, 4歳児のリトミック	<p>以前実施した地区センターアンケートにて要望のあった「子どもの創造性を内面から導き出すリトミック」を幼児を対象に実施。 音楽、遊戯、工作などを織り込みながら楽しく有意義な時間を子どもたちに提供します。</p>	<p>秋に6回実施</p>

49

平成28年度 「葦利谷地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	34,399,000		34,399,000		34,399,000	横浜市より
利用料金収入	4,200,000		4,200,000		4,200,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	0		0		0	
自主事業収入	2,008,000		2,008,000		2,008,000	
雑入	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
印刷代	500,000		500,000		500,000	
自動販売機手数料	700,000		700,000		700,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他 ()			0		0	
収入合計	41,807,000	0	41,807,000	0	41,807,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	18,265,000	0	18,265,000	0	18,265,000	
給与・賃金	17,009,000		17,009,000		17,009,000	
社会保険料	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
通勤手当	40,000		40,000		40,000	
健康診断費	16,000		16,000		16,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	1,853,000	0	1,853,000	0	1,853,000	
旅費	6,000		6,000		6,000	
消耗品費	900,000		900,000		900,000	
会議賄い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	224,000		224,000		224,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	300,000		300,000		300,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	54,000		54,000		54,000	
職員等研修費	40,000		40,000		40,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	319,000		319,000		319,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
事業費	1,555,000	0	1,555,000	0	1,555,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費			0		0	
自主事業費	1,555,000		1,555,000		1,555,000	
管理費	13,130,000	0	13,130,000	0	13,130,000	
光熱水費	7,370,000	0	7,370,000	0	7,370,000	
電気料金	4,320,000		4,320,000		4,320,000	
ガス料金	2,200,000		2,200,000		2,200,000	
水道料金	850,000		850,000		850,000	
清掃費	1,989,000		1,989,000		1,989,000	
修繕費	1,800,000		1,800,000		1,800,000	
機械警備費	233,000		233,000		233,000	
設備保全費	1,738,000	0	1,738,000	0	1,738,000	
空調衛生設備保守	689,000		689,000		689,000	
消防設備保守	167,000		167,000		167,000	
電気設備保守	533,000		533,000		533,000	
害虫駆除清掃保守	70,000		70,000		70,000	
駐車場設備保全費	279,000		279,000		279,000	
その他保全費	0		0		0	
共益費	0		0		0	
公租公課	2,271,000	0	2,271,000	0	2,271,000	
事業所税	50,000		50,000		50,000	
消費税	2,221,000		2,221,000		2,221,000	
印紙税			0		0	
その他 ()			0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	3,333,000	0	3,333,000	0	3,333,000	
本部分	3,333,000		3,333,000		3,333,000	
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費	1,400,000		1,400,000		1,400,000	
支出合計	41,807,000	0	41,807,000	0	41,807,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0	
自主事業費支出				0	
自主事業収支				0	
管理許可・目的外使用許可収入				0	
管理許可・目的外使用許可支出				0	
管理許可・目的外使用許可収支				0	

平成 28 年度釜利谷地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	事業計画書 (2) イ 地域特性、地域ニーズ ・地区センターと近隣団体が連携した事業を実施する。(ex. 地場野菜の活用、老健施設作品展示など)			
	ウ 公の施設としての管理 ・部屋の利用方法を明確化し公平性を確保する。 ・年間の管理計画に基づく日常管理を徹底する。			
	(4) エ 利用者ニーズの把握と運営への反映 ・「利用者アンケート」「文化祭反省会」「日常業務」お客さまご意見を把握し要望に応える。			
	オ 利用者サービス向上の取組 ・「接客研修」「ヒヤリハット事例検討会」を全体ミーティングにて年2回実施し、スタッフの接客技能を向上させる。 ・ホームページを全面改訂します			
	【数値目標】利用者満足度：H19 横浜市調査 75.6%を5ポイントアップ			
	事業計画書 (3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制 ・安全、安心、快適なご利用レベルを安定的に維持する。 ・書面による業務引き継ぎで運営状況の共			

業務運営	有化を徹底する。			
	ウ 緊急時の体制と対応計画 ・緊急時の体制と対応を各室に掲示しスタッフ全員が共有する。 ・避難路を掲示を拡大して掲示する。			
	(4) ア 設置理念を実現する運営内容 ・地区センターが誰もが「つながり」を実感し、実践できる施設づくりを目指す。			
	イ 利用促進策 ・図書利用者のリクエスト方法を改善し（ノート方式から投稿方式に変更）、より多くの購入要望に対応する。 ・利用時間枠の細分化（ex. 夜間利用の2時間枠設定）			
	キ 本市重要施策に対する取組 ・子育て支援団体の広報を改善（①専用ファイル、②掲示板スペースの確保等） ・小中学生の放課後の健全な居場所づくり。			
	ク アイデア提案を募った項目（該当施設）			
	(5) 自主事業計画 ・自主事業（文化祭）への参加を近隣団（小学校以外の学校、クラブ等）へ拡大する。 ・カラオケ・サークルによるカラオケ大会の実施			
	【数値目標】 自主事業収入：前年度比5%増			
	(6) 施設の維持管理計画 ・安全・安心・快適にご利用いただけるレベルを保つ。 ・年間管理計画に基づき着実な維持管理を実			

	<p>施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路境界植栽のスタッフによる四半期ごとの剪定実施により、歩行者・自転車の安全確保 <p>【数値目標】</p> <p>年間利用者数：前年度比2%アップ</p>			
職員育成	<p>事業計画書</p> <p>(3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様化するニーズに適切に対応する職務能力を実現するため、実務研修により全体的に職務能力をアップする。 ・正規雇用のスタッフ以外のOBスタッフが臨時に雇用できる体制を確保し、緊急時・繁忙期に対応する。 			
	<p>イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書カード登録時の紙情報の廃棄 <p>【数値目標】苦情件数：年間10件以下</p>			
財務	<p>事業計画書</p> <p>(6) 施設の維持管理計画（における効率化の工夫）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共用スペースのLED化の計画的な促進 			
	<p>(7) ア 収入計画の考え方</p> <p>イ 増収策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料理室等低稼働率スペースの利用 ・カラオケ使用料の徴収検討 			
	<p>ウ 支出計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレベーター等の部品交換計画を「5年計画」で策定し、効率的・経済的な支出を実施 			
	<p>(4) カ ニーズ対応費の使途（地区センターのみ）</p>			

